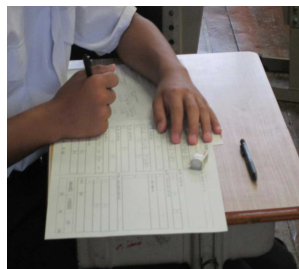




6月20日(木)～21日(金)、第1学期期末テストが実施されました。  
1年生にとっては、初めての定期テスト。あとは、結果をどうするかが大事！

生徒たちは、真剣に問題と向き合っていました。  
まずは、お疲れさまでした。さあ、結果はどうでしょうか？



みんな、よく頑張った  
あとは、結果を待つだけ  
しかし、例えどんな結果であらうと眠っている力を信じて！  
絶対の可能性を信じろ！  
結果次第では、汗をかき、脳みそが熱くなる！  
時には、脳みそが熱くなる！  
くらくら、いや、勉強してみろ！  
結局、自分の夢は自分です。自分の夢は自分です。自分の夢は自分です。  
だから、次の一歩を踏み出そう！

今年度、本校では一人一台端末の活用に力を入れています。  
現在は、毎週水曜日「朝学習(8:05～8:20)」の時間に  
AIDリル(eライブラリ)に取り組んでいます。

現在、本校では先生方の校内研修において、「授業改善」に本気で取り組んでいます。  
簡単に説明するならば、「親切すぎる授業をやめる」取組を始めます。  
授業者が、しゃべりすぎたり、説明しすぎたり、答えに導いたりすることを極力控えて、生徒自らが課題を解決したり、仲間と探求したりするような授業を仕組み、学びに向かう生徒を育成しようと考えています。  
そして、そのような授業改善を進めながら、同時に一人一台端末の活用も図っていきます。一人一台端末の活用においては、まずは特に、AIDリル(eライブラリ)への取組を生徒たちに促していきたいと考えています。

その根拠としているのが、以下の考え方です。

### カクテルパーティ効果

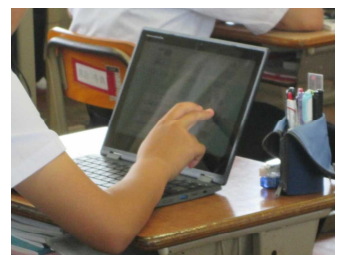
「苦手な教科はなかなか覚えられないけれど、得意な教科や好きな歌の歌詞はすぐに覚えられる」という経験はありませんか？脳の容量には限りがあるため、必要と判断した内容(興味がある内容)を優先して記憶する仕組みになっています。  
これがカクテルパーティ効果です。

### ○得意でない科目を身に付けるには

カクテルパーティ効果を学習に応用するカギは、定着させたい学習内容を「脳にとって優先度の高い情報」にすることです。得意でない科目にいきなり興味をもてと言われても難しいですが、何度も繰り返し脳に情報を送ることで次第に脳内の優先度が上がります。  
何度も反復学習することは、得意科目はもちろん苦手科目の勉強にも有効なのです。

つまりは、「親切すぎる授業をやめる」取組と「AIDリル(eライブラリ)」による反復学習を取り入れ、これらを適切に組み合わせることで学習効果を上げることができるのではないかと考えています。

生徒の皆さん、ぜひ先生方と一緒に輝く未来を目指して、本気で取り組んでみませんか？  
下の写真は、朝学習の時間の様子です。



## 西大村中学校「OMURA未来塾」開講

6月18日(火)、令和6年度西大村中学校「OMURA未来塾」の開講式が開催されました。

「OMURA未来塾」とは・・・

大村市教育委員会社会教育課が実施主体となっている取組で、『中学校の生徒に対し、放課後において地域住民等が支援員となって個々の課題に応じた学習支援を実施することで、苦手意識の克服や学びの習慣化をめざす。また、生徒の学びや育ちを地域で支えることで、「大村の子どもは大村で育てる」という理念の実現を図る』という目的により実施されています。

実施期間: 令和6年6月～令和7年3月

実施時間: 週2回(火曜日、木曜日)の2時間程度(16:30～18:30)を基本とする

学習内容: 英語、数学を中心とした学習支援

学習支援員: 地域住民、教員OB、大学生等

今年度は12名の地域の方が登録されて、支援をいただいています。

参加生徒数: 1年生 14名・2年生 5名・3年生 31名

開講式では、社会教育課長あいさつ、校長あいさつ、支援員紹介と続き、最後に生徒代表あいさつとして3年生の上野 芹さんが立派なあいさつをしてくれましたので、下に紹介します。たくさんの生徒が、参加の意思を表明してくれたことをとても嬉しく思いましたし、頼もしく感じます。式中の、生徒たちの態度やキラキラ輝く瞳がとても印象的でした。

また、たくさんの支援員さんたちもとても素敵な方たちばかりで、生徒たちも安心してお世話になることができると思います。本当に素敵な取組だと思います。

改めて私も、地域の方とともに学校教育目標である「豊かに育つ生徒～挑戦と創造～」の達成に向けて、生徒たちに負けないように頑張ろうと思いを強くしました。

このように、生徒たちの学力向上を学校だけでなく、地域の方とも力を合わせて目指すことができるこの環境に心から感謝します。

生徒の皆さん、このように味方がたくさんいます。どうぞ、安心して、そして本気で自分磨きに取り組んでください。一緒にがんばりましょう。



みなさんこんにちは。3年5組の上野芹です。私は2年生のころから未来塾に通っています。未来塾は授業で分からないところを聞いたり、プリントなどいろいろな問題を解くことができます。また、講師の先生方は一人一人に寄り添って分かるまで丁寧に教えてくださるので、学習への理解を深めることができ、とても感謝しています。3年生では、いよいよ高校受験があります。だから未来塾での学習を通して、学力の向上と苦手意識の克服に努め、学習習慣の確立を行っていきましょう。このような機会をつくってくださり、本当に感謝しています。講師の先生方、よろしくお願いします。



## ひまわりの種を蒔きました

6月14日(金)、生徒全員が1人当たり3粒ずつひまわりの種を蒔きました。このひまわりは、生徒会が企画した「ひまわり計画」を実行するために、今後、2回にわたり育てていきます。

～令和6年度「ひまわり計画」～

### 【目的】

- ① ひまわりを通じて地域の人の笑顔や生徒の笑顔を増やし、西大村中学校をさらに思いやりが溢れた学校にする
- ② 日頃からお世話になっている地域、保護者の方に感謝と共に育てたひまわりを贈り、地域と生徒や先生方をつなぐ機会にする



## 【お詫び】

前号(くろつち通信No.8)において、中総体の結果をお伝えしたところですが、県大会に出場を果たした、バドミントン競技男子ダブルスにおいて準優勝となった、斉藤凜太・山下龍羽愛ペアの掲載を失念しておりました。この場を借りて、ご報告するとともにお詫びいたします。申し訳ありませんでした。斉藤・山下ペアの健闘を祈ります。

学校長 六山